

①	事業所名	角田商店	記入日	令和8年9月1日
		黄色	記入日を入力 ※日付は「9/1」のように入力してください。入力後、「令和8年9月1日」の形式で表示されます。	
事業所名を記入				

1 比較する月を選ぶ

比較する月を選択してください（令和8年2月～令和8年7月までの任意の1か月と前年同月を比較）

③	項目	記入欄	
	対象月（令和8年）	令和8年3月	対象月を選択すると
	前年同月（令和7年）	令和7年3月	前年同月が自動選択されます。

2 売上高・対象経費を入力する

対象月は令和8年2月～7月までの間で、比較する任意の1ヶ月を入力

前年同月と対象月の売上高・対象経費を入力してください。判定結果は自動計算されます。

前年同月と比較して最も増加率の高い勘定科目を1つ選び、☒してください。（1つの勘定科目のみ $\square$ ）

④	勘定科目（決算書・試算表の名称）	☒	前年同月(①)	対象月(②)	増加率 (②-①)/①
	A売上高	☒	1,000,000円	1,100,000円	
	B原材料費	☒	400,000円	520,000円	30.0%
	C商品仕入高	☐			
	D消耗品費	☐			
	E水道光熱費	☐			
	F燃料費	☐			
	Gその他（ ）	☐			

1つだけチェックを付ける

対象経費の増加率が10%以上あれば要件イ-1該当

上記1で選択した月の売上高を記入。対象経費はB原材料費～Gその他の中から1つ選んで金額を記入

※B～Gのうち、前年同月と比較して増加率が最も高い対象経費を1項目のみ選択し、入力してください。
※☒した勘定科目の金額が下記の計算式に自動反映されます
※勘定科目の金額が「0円」の場合は正しく計算されない為、「1円」と入力してください。
※割合及び増加率は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示します。

注意

3 選択した勘定科目（対象経費）の割合と増加率を確認する

項目	前年同月	対象月	増加率
売上高（A）	1,000,000円	1,100,000円	
対象経費（B～Gの中から1つ選択）（H）	400,000円	520,000円	30.0%
対象経費割合（H÷A）×100	40.0%（I）	47.3%（J）	
（I）×1.1	44.0%（K）		

※割合及び増加率は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示します。

上記で入力した売上高と対象経費が自動反映され、増加率が表示されます。

4 最終判定（要件アまたは要件イのどちらか一方を満たせば給付対象）

要件アの判定		要件イの判定 （以下2つ両方該当すれば給付対象）	
売上高に占める対象経費の割合（J）が、前年同月の割合（I）と比較して10%以上増加【（K）≧（J）】	該当	イ-1 対象経費（B～Gのいずれか1つ）が前年同月の対象経費と比較して10%以上増加	該当
		イ-2 売上高に占める対象経費の割合（J）が前年同月の割合（I）より増加【（I）＜（J）】	該当
給付対象	給付対象	給付対象	給付対象

上記「3計算結果」を基に、対象経費要件（要件ア・要件イ）の判定結果が自動表示されます。
要件ア又は要件イのいずれか一方が「給付対象」と表示されていれば、対象経費要件を満たしています。
要件ア及び要件イの両方が「給付対象外」と表示されている場合は、対象経費要件を満たしていません。